

通信 · 气象



通信・気象統計

119番通報取扱状況（平成28年中）

指令センター受信件数	25,901件（運用開始の4月から12月まで）
小牧市管内受信件数	10,139件（前年比82件減）
一日あたりの平均受信件数	27.7件
通報件数の多かった月	12月（922件）
通報件数の少なかった月	9月（781件）

気象状況 ※観測場所：消防署（平成28年中）

最高気温	8月8日（13時07分）38.0℃
最低気温	1月25日（5時39分）-4.6℃
最大瞬間風速	12月14日（12時32分）西北西 25.2m/s
最多風向	北西（14.8%）
最小風向	東北東（1.7%）
年間総雨量	1,586.5mm
時間当たりの最大降雨量	47.0mm（8月2日 17時～18時）
一日当たりの最大降雨量	100.0mm（9月20日）

非常配備体制（災害警戒本部又は災害対策本部の設置）

平成28年中、局所的な大雨や台風により本市が非常配備体制を敷いたのは次のとおりです。

1	8月1日	大雨洪水警報発令	災害警戒本部体制
2	8月2日	大雨に伴う水防体制指標レベル3	災害警戒本部体制
3	9月20日	台風16号	第1非常配備体制

尾張中北消防指令センター

複雑多様化する消防需要に広域的に対応し、消防事務の高度化による消防力の強化を図るために、小牧市、犬山市、江南市、岩倉市、丹羽広域事務組合（大口町、扶桑町）、西春日井広域事務組合（清須市、北名古屋市、豊山町）の各消防本部で行っていた消防通信指令に関する事務を共同で行うために、小牧市に尾張中北消防指令センターを整備し、平成28年4月1日から運用を開始しています。